

行政に対する情報発信に関するアンケート結果 (サマリー)

2021年2月10日



一般社団法人

ファイナンシャル・アドバイザー協会

The Financial Advisors Association of Japan

I. 行政に対する情報発信に関するアンケートの概要

- 会員のニーズに則した協会活動を行うため、正会員・法人アソシエイトを対象として、以下のアンケートを実施

【質問 1】 金融庁を始め関係省庁に対する要望/期待する事項

【質問 2】 信用保証協会の保証対象業種となった場合の保証付き融資の利用有無

【質問 3】 関係省庁より解説して欲しい施策など

- 実施期間 2021年1月13日~29日
- 回答社数 13社（正会員 - 11社 法人アソシエイト - 2社）

Ⅱ. 【質問1】 関係省庁に対する要望・期待

項目	ポイント
手続面	<ul style="list-style-type: none">➤ 届出の円滑な電子化対応➤ 金融商品仲介業の登録承認や他の登録(投資助言・代理業務など)を取得する場合の審査期間の短縮化➤ 金融商品仲介業の登録申請資料の明確化➤ 金融商品仲介業の延長での銀行代理業の取得簡略化
リテラシー向上	<ul style="list-style-type: none">➤ 金融リテラシー（特に長期の資産形成）に関する広報支援（金融セミナーの開催など）
施策早期化	<ul style="list-style-type: none">➤ 「重要情報シート」の導入や、監督指針の改正等の施策の早期実施
投資家保護	<ul style="list-style-type: none">➤ 顧客本位を見える化した指標（共通KPI等）の開示・周知徹底➤ 仕組債手数料等の目安の公表➤ 委託証券会社に対するモニタリングの強化（所属IFAの監督状況の確認）➤ 金融商品仲介業者の品質確認の強化（顧客本位の業務運営の観点より）

III. 【質問2】 信用保証協会の保証対象業種となった場合の利用有無

- 7割（13社中9社）が「利用したい」、あるいは「（業界としては）利用ニーズがあるだろう」と回答

IV. 【質問3】 関係省庁より解説して欲しい施策など

項目	ポイント
高齢者対応	<ul style="list-style-type: none">➤ 老後の生活資金作りに関し、各金融機関に求めることやIFAに期待すること➤ 高齢者向け介護センターやリバースモーゲージ、成年後見人制度、公正証書遺言サービスなど➤ 確定拠出年金の正しい利用、啓蒙に関して行政当局の考え方
金融サービス仲介法制	<ul style="list-style-type: none">➤ 「金融サービス仲介業」の概要
重要情報シート	<ul style="list-style-type: none">➤ 「重要情報シート」の取扱い（「重要情報シート」の記載事例にある項目が必須項目であるのかなど）
金融リテラシー向上	<ul style="list-style-type: none">➤ 子供の金融教育（学習指導要領に沿ってIFAが取り組めること）



一般社団法人

ファイナンシャル・アドバイザー協会

The Financial Advisors Association of Japan

<https://www.faa.or.jp/>